

お告げのマリア修道会 まごころ会

発行：お告げの
マリア修道会
2021年7月
Tel.095-846-8300

十 私は主のはしためです。
お言葉通りこの身になりますように。

会の動き

*成人志願者の入会式

6月29日(火)午後3時半より、本部の大聖堂において、成人志願者1名の入会式が行われました。4月より、養成修道院の共同体で生活している2名のポストラントと共に、これからの歩みの上に、聖母マリア様のご保護を願って一人ひとりにマリア様のメダイが渡されました。



その後、入会式を司式して下さった萩原神父様、関わりのあった姉妹、本部修道院、養成修道院のみなで、神さまがお告げのマリア修道会に下さった大きなお恵みに感謝しながら手作りの食卓を囲みました。

*長崎教区修道会の祈りのマラソン実施中

長崎教区内には、様々な修道会の修道院が5か所ほどあるそうです。今年度は、その修道院が、長崎教区の福音宣教の実りを願って、3日間ずつ、ロザリオの祈りをささげる祈りのマラソンを行っています。お告げのマリア修道会は、6月4日から始まり、県内にある35の修道院で順番に祈りをささげています。



支部修道院紹介



*神学院修道院

昭和3年、その頃、大浦にあった神学校より上五島の鯛の浦修道院に要請があり、3名の姉妹が派遣されました。昭和5年からは、同じく、上五島の仲知修道院から50年にわたって姉妹が神学生のお世話に携わりました。昭和52年に、お告げのマリア修道会神学校修道院として独立しました。現在も、神学校の中で神学生たちと一緒に3名のシスターが生活しています。

*長崎大司教館付き修道院

平成5年、長崎大司教館の新築に伴い、奉仕が始まりました。大司教様方と合わせて、7階で生活されている引退司祭への奉仕も大切に行っています。こちらの修道院も、大司教館内にあり、3名のシスターががんばっています。

まごころ会会員帰天、お祈りください

- ・ヨゼフ 濱本藤男 89歳 三井楽教会
- ・エリザベット 堀川ヨミ 83歳 三井楽教会
- ・マリア 平 キミ 95歳 神の島教会
- ・アグネス 松川マツエ 99歳 大山教会
- ・カタリナ 浜口キクエ 92歳 桐 教会

ひとこと



本部にある畑の夏野菜、すいか、カボチャ、なす、ピーマン、トマトなどがどんどん大きくなっています。養成修道院が育てているハーブも花が咲き、春先には小さかった株が倍以上になりました。「私は植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。」聖パウロの言葉を思い出しました。神様の目に見えない働きが目に見える形で実を結びます。神さまの働きに信頼を寄せたいと思います。

蒸し暑さが続きます。体調を崩さないようにお体を大切になさってください。